

第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画【案】に関するご意見と回答

| No. | 項目名 | ご意見の要約 | 回答 |
|-----|--|---|---|
| 1 | 基本目標 I 施策① 【具体的な事業や取り組み】 健康増進事業の推進 (ポピュレーションアプローチ) | 若い世代に対する健康づくりの意識付けや、忙しい現役世代でも取り組める運動習慣や運動機会の仕組みづくりに、日常的に出来る体操やウォーキングは最適なので提案する。 | 別の計画の「まめな白川いきいきプラン」において、40～74歳の運動習慣について目標を定めています。 また、基本目標 I・施策②「高齢者の保険事業と介護予防の一体的実施事業の推進」の中で、国民健康保険団体連合会のシステムを活用し、介護者の年代の方々の健康づくり等にも活用を検討していきます。 |
| 2 | 基本目標 I 施策① 【具体的な事業や取り組み】 インターネットやメディアを活用した健康増進事業 | コロナ禍で集まり運動する機会が減っていることから、オンラインで運動できるよう、IT機器の貸し出しや使い方の手助けをしてはどうか。 | コロナ禍において、オンラインやIT機器を活用した仕組みを進めていくことは、重要です。普及についての具体的な内容などは、今後、検討を進めていきます。 |

| No. | 項目名 | ご意見の要約 | 回答 |
|-----|---|--|--|
| 3 | 基本目標 I 施策③ 【具体的な事業や取り組み】 介護予防講座の充実 | 介護予防講座の一環として、介護者に向けた体操やリフレッシュできる仕組みなどがあると良い。例えば、介護者同士で交流しながらできる簡単な運動や、家でもできるストレッチなど。 | 現在、認知症家族の会や事業所利用者での家族の会が開催されており、介護相談なども行われています。これらの会のメニューの1つとして、ご提案いただいた運動を取り入れていくことを検討していきます。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | | | |
| 4 | <p>基本目標 I 施策③</p> <p>【具体的な事業や取り組み】 庁内や関係団体との連携の充実</p> | <p>コロナ禍となり、貯筋体操教室やウォーキング講座が中止になったことの影響で、参加への意欲や人に会えないことでの孤独感や不安感が増えてきている。屋外でできる運動としてウォーキングは最適であり、シルバー人材センターの業務にもウォーキング指導などを取り入れていただきたい。</p> | <p>シルバー人材センターがウォーキング指導を受注できるかなど、団体にはそれぞれの意向があります。申し訳ありませんが、団体への具体的な提案は、直接行っていただきますようお願いいたします。</p> |
| 5 | <p>基本目標 I 施策⑤</p> <p>社会参加の機会の充実・活躍の場の提供</p> | <p>高齢者が社会的な活動を行い、役割を持つことは、介護予防として大きな効果があると考えられるため、音頭をとる健康リーダーを育成する仕組みを取り入れてはどうか。</p> | <p>健康リーダーに限らず、フレイル予防や認知症予防等の指導者育成を行っている団体等があることは、聞き及んでいます。効果等を検証し、今後検討していきます。</p> |
| 6 | <p>基本目標 II 施策⑨</p> <p>2) 在宅介護の支援</p> | <p>健康な高齢者を増やすことが、すべての人の幸せにつながると思うことから、介護者の負担を軽減するための支援として、介護者の健康づくり支援が必要と考えます。</p> | <p>介護者の健康づくり支援はとても大切なことです。そのため、ケアマネージャーが介護保険利用者だけでなく、介護者の心身の状況にも目を向けた支援を心がけており、必要時には地域包括支援センターなどの専門機関、健康教室や個別相談等につなげることを行っています。</p> |